



主な内容

- 新年のごあいさつ・座右の銘 2
- 壁新聞コンクール市長賞作品 6
- ふるさと交流会 in 東京 17

これを食べなきゃ
正月が来た気がしない

皆様方にはすがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
また、平素より市政の推進に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

野々市市は市制施行2年目の新春を迎えました。市となった一年余りを振り返りますと、皆様の温かいご支援に支えられ、順調にスタートをできたものと思っております。

昨年は本市にとってうれしい話題も多くありました。東洋経済新報社の「住みよさランキング」で、本市は全国総合第2位になりました。さらに、一年間の人口増加率が全国でトップになるなど、市制施行以降、本市の評価が高まり、転入される方が増えています。住民登録人口は、市制施行直前の一昨年10月末から一年間で1590人も増加しています。

しかし、日本社会は確実に人口減少期に入っています。2100年までには日本の人口が半減するという説もあります。この野々市市だけがいつまでも人が増え続けることはありません。また、現在でも定住人口が増えても、高齢化は確実に進んでいます。すでに、定住人口が減少する自治体は、交流人口の拡大を図る手立てを打っています。また、高齢化に悩む地域は、コミュニティづくりや生きがいづくりの施策を充実させています。昨年4月にスタートした「第1次総合計画」は、本市が少子高齢化社会を迎える前の10年間の猶予期間のまちづくり計画として位置づけることができます。この総合計画が目指す市民協働のまちづくりを進めるためには、行政と一緒にまちづくりをしていただける市民や自立して活動していただける市民が増えていくことが重要だと考えています。こうした市民の数を「活動人口」と称するならば、これからは「活動人口」の増加を目指した施策の充実に邁進しなければならないと考えております。

これまで本市のまちづくりは「利便性」と「人口増」というキーワードで1次方程式を組み立て、市制施行を実現してきました。これからは「市民協働」「環境」「安全安心」「地域資源」などをキーワードにして地域づくりの複雑な連立方程式を組み立てる時代となっています。この連立方程式を解く鍵は、市民ひとり一人の英知と行動力です。野々市市がこれからも豊かな地域として発展していくために、今以上に皆様のお力をお貸しいただきますようお願いする次第です。

最後に、「誰もが憧れ、誰もが住みたくなる野々市市」を目指して、職員一丸となって取り組むことをお誓いするとともに、迎えました新年が市民の皆様にとりまして、明るく素晴らしい年となりますようお祈り申し上げ、年頭のごあいさついたします。

あけまして、おめでとうございます。

市民の皆様には晴れやかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、異常気象による深刻な被害や悲惨な交通事故、消費の落ち込みによる経済活動の停滞など、一時も早く解消して生活者の安心安全を取り戻さなくてはと思う出来事の多い年でありました。

しかしながら中には、きらりと光る出来事もございました。

オリンピックでの日本人選手の活躍や東京スカイツリーの開業など、さすが日本と心の中で快哉を叫んだものでした。

野々市市議会に関する出来事にかぎってみますと、3月に議会改革関連として4常任委員会制と複数委員会所属制をスタートさせたこと。5月12日には議会主催で群馬大学大学院の片田敏孝教授を招き防災講演会を行ったこと。同じ5月23日には全国の市議会議長が一堂に会する全国市議会議長会の大舞台で「椿」を市の花木としてまちづくりをすすめている野々市市を紹介しアピールできたこと。6月議会からは、一般質問での一問一答制を導入したこと。9月議会終了後には、子ども議会を開会し「子ども憲章」の制定を議場で行っていただいたことなど枚挙にいとまのないほどの取り組みを行い、市議会として目まぐるしい1年でありました。市制施行という大波をくぐりぬけた後の1年間を市議会として緊張感を持ちながらも、我が道を迷わず進むことができたのではないかと思います。

このように議会改革に邁進することができましたのも、多くの市民の皆様方からの温かいご支援があったからこそであり、議会を代表して心から感謝を申し上げます。

議会といたしましては、今後とも古くから育まれてきた歴史と文化を大切にしながら、福祉の向上や教育の充実、防犯・防災対策の推進、都市基盤整備の進展などあらゆる問題に行政と一体となって取り組んでまいります。

そして「地方自治の仕組みは、ただ偏に住民の皆様のためにある」ということを、しっかりと胸に刻み、議員一同全力を尽くす覚悟でございます。

なにとぞ、市民の皆様様の議会活動に対するご理解と尚一層のご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに皆様の一層のご多幸と、野々市市の限らない発展を心から祈念し、年頭のごあいさついたします。



座右の銘

けいてんあいじん
「敬天愛人」
天を敬い 人を愛す

野々市市議会

北村 成人 議長

西郷隆盛が説く「道は天地自然の道なるゆえ。講学の道は敬天愛人を目的とし、身を修するに克己を以て終始せよ（西郷南洲遺訓より）」にある言葉です。天を敬うとは、大自然の力、神仏の心は畏敬の念をもって受け入れなさいよ、人を愛すとは周りの人たちを自分を大切にすると同じように愛しなさいよ、との意味だと思います。父の遺言である「他人に事を求める時は、同じ事を自らに求められたらできるかを基準に判断しなさいよ」の言葉と重なり、座右の銘にしています。

座右の銘

「初心忘るべからず」

野々市市

栗 貴章 市長

室町時代に能楽を大成させた世阿弥が、40代から約20年間にわたって悟り得た芸の知恵を綴った「花鏡」の中で述べた言葉です。現代では転じて、常に志したときの意気込みと謙虚さをもって事に当たらねばならないという意味に使うことが多いようです。市制2年目を迎え、皆様と市制を実現させたあのときの気持ち忘れずに、今年も頑張りたいという抱負でもあります。何事も初心に戻り、方向性を見失わないようにと、心に刻んでいます。





年初め、自分との誓い

My favourite motto

座右の銘

常に自分の心にとめておいて、戒めや励ましとする格言。



座右の銘

「教えることは 二度学ぶことである」

野々市市教育委員会

堂坂 雅光 教育長

かつて、どなたからかお聞きした言葉です。
人に教えると、逆にそれ以上のことを学ぶものである、という意味だったと記憶しています。
私たちが仕事をしていく際にも、そのようなことがあると思ひ心に留め置いている言葉です。



座右の銘

「当たり前前 の事を 当たり前前 にやる」

野々市に店を構えて5年、
野々市ブランドスイーツ作りにハマリ中
高村 尚樹 オーナーシェフ
(菓子工房 エクラタン)

菓子屋という仕事は、材料を1g単位で量る細かい仕事です。それを毎日することで慣れが生じ、ついついミスをしてしまいます。ですから人を教える立場になった約15年前から、若い人にはもちろん自分自身も戒めようと、この言葉を座右の銘にしています。

この道一筋。やると決めた道。

座右の銘

「継続は力なり」

保育士歴39年、
送り出した子どもは1000人以上
守山 静枝 園長
(ほりうち保育園)

私はなんにでも興味を持ち、一度始めるとずっと続けていくようになります。こうして趣味の音楽を続けていられるのも健康に育ててくれた親のおかげ。また、子どもたちにも1回や2回の失敗で辞めてしまうのはもったいない、ある程度続けたことが力になるんだよ、と日々の活動に取り組む姿勢を通して伝えています。



座右の銘

「おもいやり」

野々市市

田中 宣 副市長

相手の身になって行動する「おもいやり」の対応を心掛けています。これまでの人生で相手からおもいやりをかけてもらうことが多く、自分もそうありたいと思うからです。お茶席では、客をまごころ込めてもてなします。たった一服のお茶だけど、さまざまなことに気を配り、相手を楽しませます。おもいやりの心で、これからも市の発展に取り組んでいきたいと思ひます。



新しい年を迎えて、気持ちを新たに「今年こそは」と心に誓う人も多いのではないだろうか。今回は、市を代表して8人に、人生における「座右の銘」をお伺いしました。
(順不同。1、2人目は前ページの粟市長と北村議長)



座右の銘

「いつまでもあると思うな 親と金 ないと思うな 運と災難」

野々市市商工会

魚住 正栄 会長

父親がよく言っていた言葉です。今は当たり前にあっても形あるものは全て無くなるのだから大切にしよう。また、良いことも悪いことも必ずやってくる。だから備えをしておこう、という意味だと思っています。自分や家族、周りの人たちが今日を無事に過ごすことが何よりも大切だと思ひ、毎朝感謝の気持ちで手を合わせています。

トップになって初めての新年。

座右の銘

「人生 楽しく」

野々市農業協同組合

西村 信夫 代表理事組合長

人生いろいろ。苦もあれば楽もあります。苦しいことを乗り越えてこそより一層の楽しさがあるものです。農業でもその過程で難しさや苦労もありますが、収穫時の喜びを味わうために努力を重ねています。楽しさがあれば苦労も報われます。
「人は人によりて人となる」人と人とのつながりを大切に楽しい人生を送りたいものです。



広報ののいち 2013. 1月号 6



壁新聞コンクール

白山登山の思い出

国立公園50周年

8/6

相川由晃・上田 愛心
定仙大志・中川利玖
馬場将太郎・南 優香

山頂からの御来光は最高だった！

皆巳さん 川幡さん 吉本さん 猪又さん

登山証明書
あなたは海拔二七〇二メートルの日本三名山の一つ、白山の頂に登りました。よってここに登頂されましたことを証明いたします。
平成二十四年盛夏
白山山頂郵便局長

7月24日に奥獅子吼山で登山練習を行いました。928mの山頂の景色がとてもきれいだったのでびっくりしました。

白山まはし、ふつうは右ですが、白山まはしは左まななだり。

はじめて白山に登りました。登りはおどろからたけど頂上に行くとすごくいい景色で白山に登りたと思いました。中川利玖

サンカショウウオが見えなくて残念だった。えん命水が冷たくておいしかったです。相川由晃

白山登山に行きたいなと、きれいな景色が見たから石鳥だと思いました。引率者のみなさんありがとうございました。馬場将太郎

白山の登山はけっこう足場が悪かったけどなんとかなりました。いかり山頂で、特別におもてなされ、お来光を見れたので良かったです。定仙大志

室堂の近くの黒ゴ岩に登ると、景色は自分から直線に行ったら雲の上に行けそうな景色で、とても楽しかったです。南 優香

引率者へのインタビュー

Q どうして子ども会で白山登山をしようと思いましたか？

A 白山は、高山植物も豊富であり自然観察に適しています。日本百名山の中で「白山」は10の指に入る名山だと思います。この山の良さを子ども達に伝えたいからです。

A 子とも達と楽しく白山に登りたいからです。

A 自然の大切さを知ってほしいからです。

A 郷土の歴史を知る第一歩だと思います。

お池巡りコース

気圧が低くなるので、おかしなふくろが、パンパンになりました。

お池巡りコース

8月1日(水) 朝6時栗田公民館出発
8時30分 別当出合発(砂防新道コース6km)
9時30分 中食反場で休けい
12時30分 甚之助小屋で昼ご飯
14時30分ごろ 白山室堂着
8月2日(木) 午前3時30分起床
4時前から山頂に向けて出発
4時50分 日の出(ご来光)〜おおいけ巡りコース〜
7日寺 草月食
9時 室堂発(下山エコーライン)
11時に甚之助小屋でお昼ご飯
15時別当出合着 (最後の30分雨がふりました)

白山登山の思い出 栗田1丁目

相川由晃、上田愛心、定仙大志、
中川利玖、馬場将太郎、南優香

受賞の声



僕たち栗田町内会子ども会では、昨年からは白山登山をしています。今回、僕たちが実際に山登りを体験し、そこで学んだり感じたことなどを壁新聞にまとめました。ほとんどの人が初めての白山登山で、登る前はすごく緊張したけど、引率者の人たちにいろいろと教えてもらったおかげで思い出に残る登山ができました。山頂からのご来光や景色はすごくきれいだったし、水もおいしかったです。また登山に行きたいです。

講評

松田聡 (金沢市立富樫小学校教諭 図工担当)

白山登山というグループの共通の思い出を、地図や日程表も交えその足跡をたどるといって構成がよい。何より見て楽しい工夫に、引率者の似顔絵や白山の貼り絵風のイラストをあげることができている。これらを見ているだけでも、メンバーが登山の思い出話をしながらみんな楽しんで、知恵を絞るながら制作しているの仲のよさが伝わってくる。

議会だより

産業建設常任委員会行政視察報告

委員長 早川 彰一

10月9日から10日にかけて、群馬県庁で「マイクロ水力発電」、群馬県館林市で「雨水利用」について行政視察を行いました。

群馬県

「マイクロ水力発電」

水の流れを利用して発電する水力発電の小規模のものをマイクロ水力発電といいます。近年では、農業用水などを利用したマイクロ水力発電の取り組みが注目されています。

群馬県は自然災害が少ない、日照条件が良い、傾斜のある地形で水資源が豊富、畜産業が盛んなどの特性を生かして、太陽光発電、水力発電、バイオマス発電について平成27年度までの具体的な導入目標値を設定しました。目標出力は100万kWで、計算上では群馬県内における一般家庭の電力を賄えるということです。

平成22年に環境省の緑の分権改革推進事業により県内各地でマイクロ水力発電を含む小水力発電導入可能性調査や適地調査を実施し、平成23年3月に作成した第14次県総合計画では、再生可能エネルギーへの転換

館林市

「雨水利用」

館林市では、豊富な地下水を利用する食品産業が多数進出した結果、平成に入った頃から過度の地下水汲み上げにより地盤沈下が顕著となりました。そこで、水道事業においては平成9年から利根川の表流水を飲用に使用することにより地盤沈下は沈静化しつつあるといえます。

このような状況の中、館林市は地下水保全を目的として、平成5年に雨水を敷地内に浸透させる「雨水浸透柵設置補助金」を、雨水の有効利用を目的として、平成16年に「雨水貯留施設設置補助金」をそれぞれ開始しました。補助金額はいずれも設置工事費用の2分の1以内で3万円を上限としています。雨水貯留施設は容量200ℓ以上の貯留槽が対象で、一般的なプラスチック製では2〜3万円、工事費を含めると総額5〜6万円です。ホームセンターでは雨どいに接続する部品とセットで各種取り揃えてあるそうです。溜めた雨水は庭木の散水に利用できるため水道代が抑えられるなどのメリットがあります。貯留槽の管理は、雨どいから溜めた雨水なので若干のほこりや砂などが底に堆積しますが、簡



群馬県館林市にて

単な手入れで済むそうです。

館林市では、公民館に雨水貯留槽を設置し花壇などの散水に利用している他、ホール地下に雨水貯留ピット（満水で約100t）を設置し、溜まった雨水を消毒しトイレの洗浄水として利用しています。いくつかの公共施設に雨水利用設備を設置することにより、市民に対し地下水保全を啓発していきたいそうです。

野々市市において、水田が減り都市化が進む中、雨水の有効利用とともに雨水を地中に戻す取り組みも必要と考えられるので、今後も研究していきたいと思います。

議会だより

健康福祉常任委員会行政視察報告

委員長 岩見 博

10月16日から18日にかけて広島県呉市の「ジェネリック医薬品使用促進の取り組み」、広島県福山市の「鞆の浦・さくらホーム」および兵庫県尼崎市の「ヘルスアップ尼崎戦略事業」について行政視察を行いました。

呉市

「ジェネリック医薬品使用促進」の取り組み

高齢化が著しい呉市では、ジェネリック医薬品を使用した場合の差額通知を行い、医療費の適正化に向けて取り組んでいます。ジェネリック医薬品使用促進通知とは、処方された医薬品と、同一成分のジェネリック医薬品に変更した場合の、削減金額を参考に案内する通知です。この通知は、削減効果が非常にわかりやすい上に、医療の質もそのままにして患者の負担を軽減できます。呉市は、平成20年7月から、ジェネリック医薬品切り替えによる効果の高いと思われる対象者約3000人に毎月通知をしたところ、平成20年7月から平成24年3月までの累計通知者で1万8552人約80%近くがジェネリック医薬品に切り替えました。

福山市

「小規模多機能型居宅介護施設『鞆の浦・さくらホーム』」

小規模多機能型居宅介護施設は、1つの施設の中で、「通い」「訪問」「泊まり」を組み合わせてサービスを利用することができます。さくらホームでは、①ささえあいがある地

域 ②介護が必要になっても、自宅

に住み続けることができる地域 ③施設に入っても、同じ地域に住み続けることができる地域を目指しています。建物は、民家を改修した施設となっています。自宅に在ると変わらない環境のため、落ち着いて過ごすことができます。近所の人も自然と入ってくるができる環境にもなっています。暮らし続けるためのしくみとして、拠点を生活区域の約400m圏内にし、3つのホームを設けています。利用は、365日24時間、利用者のフォローをすることを役割としています。地域との関係は、つながりが大切なため、見守りネットワークや、介護職と地域住民との連携も行っています。



広島県福山市にて

尼崎市

「ヘルスアップ尼崎戦略事業」

尼崎市は、市民の健康保持と医療費適正化のために「ヘルスアップ尼崎戦略事業」を計画し、生活習慣病予防に向けた総合戦略事業として、市全体で取り組んでいます。特に脳血管疾患、心疾患などの生活習慣病予防や重症化予防により、健康寿命を延伸し健康を維持することで、結果として医療費適正化を目指しています。主な取り組みは、医療費の診療報酬請求明細書と健診結果の分析、未受診者へのアプローチ、リスク別による保健指導、特定健診、健診の対象者年齢の拡大、出前健診、11歳、14歳を対象にした生活習慣病予防健診などを行っています。特に生活改善を図るための、職員による保健指導は効果があります。これらの取り組みにより、受診率の向上、生活習慣病による重症者の減少につながりました。医療費についても、健康診断を受診して保健指導を受けた方の医療費は、減少しており、医療費適正化も図られています。

以上、今回の視察調査を踏まえ、今後の議会活動に反映させていきたいと考えております。

議会活動

11月16日から12月15日

■11月
19、20日 教育文化常任委員会行
政視察

20日 愛知県扶桑町議会議員視察来庁
21日 総務常任委員会 健康福祉常任
委員会 産業建設常任委員会

27日 議会運営委員会 議員総会
29日 全員協議会 議会運営委員会

■12月

3日 第4回（12月）市議会定例会
開会

4日 議会運営委員会

11、12日 定例会（一般質問・質疑）

13日 予算特別委員会

14日 総務常任委員会 教育文化
常任委員会

入札結果

1000万円以上（税込み）

11月入札

■24、4 東部配水区配水管更新
（耐震化）工事 第4工区

予定価格 2646万円

落札価格 2478万円

落札者 佐々木工業

■野々市市スポーツランド ポン
プ及び配管等改修工事

大会結果

■市制第2回 開基タイトル戦

11月18日（日） 中央公民館

▽名人位 西永正雄（栗田1）

▽準名人位 沢本翔（津幡町）

▽金杯位 吉田昌（矢作4）

▽準金杯位 小路秀明（新庄4）

▽銀杯位 押田憲三（押野1）

表彰状

■学校給食表彰（文部科学大臣表
彰）学校給食功労者



端保 千春氏
（野々市中学校 栄養教諭）

学校給食の実施に関し顕著な功
績を挙げられた。

■スポーツ推進委員功労者表彰（公
益社団法人全国スポーツ推進委員
連合表彰）



長谷川 芳彦氏
（中林1丁目）

スポーツ推進委員として永年に
わたり地域のスポーツ振興に貢献
される。

■南・賀屋賞（財団法人日本生活
協会 南・賀屋賞運営委員長表彰）



市食生活改善推進協議会

食生活改善を通じた地域の健康
づくりに貢献される。

ご寄付

ありがとうございます

■市一般会計へ

▽野々市市中南部土地区画整理組
合帳 100万円

■ふるさと納税へ

▽匿名の方

▽匿名の方

■市福祉基金へ

▽うまれるin野々市実行委員会様
2万502円

■市社会福祉協議会基金へ

▽市立図書館チャリティー古本市
収益金様 6245円

▽野々市生活学校様 5000円

〔おわびと訂正〕

先月号の10ページ危険業務従事者叙勲の皆
さんの住所を誤って表記しました。

誤	正
浮田 正次郎氏（太平寺1）	浮田 正次郎氏（太平寺3）
中川 敏朗氏（住吉町）	中川 敏朗氏（太平寺1）
松田 豊氏（太平寺3）	松田 豊氏（住吉町）

おわびして訂正します。

「生きがいプラン21」でも

地域の力が求められている！

4月から、これから3年間の第5期介護保険事業計画・高齢者福祉計画（生きがいプラン21・V）を策定し、運営しています。10月現在の市の高齢者率は16・12%と、県内では低い状況にあります。これから「団塊の世代」が高齢を迎え、市も急激な高齢化を迎えることとなります。この高齢化に伴って認知症という疾患が増加することや、一人暮らし高齢者も増加していきます。

私たちが住み慣れたこの市で、いつまでも安心して暮らすためには、
①自分自身が健康で
②普段から地域で助け合い
③介護保険制度や高齢者福祉制度を上手く利用し
④認知症になっても安心して暮らせる地域にしてい
くの4つが大切であると考えています。そこで「生きがいプラン21・V」で目標を立てて取り組んでいます。

住み慣れた地域でいつまでも暮らすために

- ・持続可能な介護の体制づくり
- ・介護予防の充実
- ・認知症高齢者への支援の充実
- ・地域で支え合う体制づくり

地域住民の力が重要！

キーワード

さ

え

い

☆空欄に入る言葉を考えてみましょう

市で安心して暮らしていくためには、市と地域住民がともに今後の課題について話し合うことが重要です。ぜひ、一緒に考えていきましょう。

遺跡から当時を考える

二日市イシバチ遺跡 現地説明会

二日市地内で、二日市イシバチ遺跡の発掘現場や出土品の見学が12月8日(土)に行われました。今回は、東は二日市集落、西は安原川、北はJR北陸線の北側、南は三日市集落の近くまで広がる遺跡のうち6800㎡を調査しています。今年7月から行っている発掘の結果、弥生後期～古墳初頭の建物跡が多く発見されました。

参加した54人は「この遺物は当時どんな風に使われていたんですか」など質問をしながら、感慨深げに出土品を眺めていました。



心を合わせてタスキでつなぐ

第10回 石川県市町対抗ふるさと駅伝

中学生から社会人までの男女ランナー6人が熱いたすりレーを繰り広げるふるさと駅伝が、11月25日(日)に開催されました。大会は、山中温泉から加賀体育館までの6区間27.5kmのコースで、各市町対抗部門チームやふるさと部門チーム、合わせて34チームが参加しました。
【市代表チーム】(敬称略) 片山千里(野々市中2年)、坂口真心(野々市中3年)、室瑞季(県立大3年)、佐野晃(尾山台高3年)、三富真知(金沢商業高3年 区間賞)、井本貴大(金沢工業大3年)【記録】1時間37分22秒



新年を気持ちよく！障子張り替え

商工会青年部の奉仕活動

市商工会青年部員20人と民生委員9人が、年末恒例となったひとり暮らし老人宅の障子張り奉仕活動を12月2日(日)に中央公民館で行いました。今年は本町地区を対象に希望を募ったところ、42軒分158枚の障子が集まりました。これを水洗いして、新しい障子紙に張り替えます。夕方までには、真新しくなった障子が届けられました。

今年で青年部を卒業するという瀬戸正英さんは、「10年以上もこの活動をしているともうプロ並みですよ」と笑いながら、慣れた手つきで次々と張り替えていました。



スポーツも大学へGO！

KIT フィットネスフェスティバル2012

12月2日(日)、金沢工業大学(KIT)で大学施設とスポーツ資源を一般市民に公開するフィットネスフェスティバルが初めて開催されました。午前の健康体操とらくらくヨガには計122人、午後のエアロ感謝祭には115人が参加しました。日頃、体を動かす機会の少ない人からエアロビック愛好者までが、それぞれに合ったプログラムで、フィットネスを楽しく体験しました。主催者の金沢工大スポーツ考房の牧口さんは「とても好評で、来年も開催を検討したい」と話していました。



25日
(日)



カメラあちこち

の
の
い
ち

今年もやっぱりジャズ！

BIG APPLE in Nonoichi

ジャズの本場、ニューヨークから一流の演奏者を迎えてワークショップやコンサートが開かれる「BIG APPLE in Nonoichi」が11月24、25日の両日開かれました。このイベントは、市を拠点に活動する「ムーンライトJAZZオーケストラ」が平成6年にアメリカへ行った際にジャズ界の巨匠、ピアノ奏者ジュニア・マンスさんらと知り合い「日本の地方でも一流のジャズに触れる機会を」と意気投合し、翌年から野々市で毎年開かれているものです。

18年目の今年はマンスさんをはじめ、7年前に同ワークショップを受けたミチ・フジさんなど若手精鋭が出演し、全国から駆けつけたジャズ愛好家たちで会場は熱気に包まれました。

また、26日には館野小学校で交流音楽会を開き、子どもたちに本場のジャズを披露しました。総立ちとなった客席にトランペット、サクソフォンの演奏者が降りる場面もあり、子どもたちと一体となって演奏を楽しみました。



24日
(土)

26日
(月)

ツバキでいっぱいのまちに

ツバキ「ののいち」無料配布

市制1周年を記念して、市内によりたくさんのツバキを咲かせようと、11月25日(日)に市花木ツバキの若木100本が無料で配布されました。

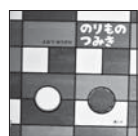
配布されたのは、朱鷺色の花びらが愛らしい品種「ののいち」。椿のいち生産組合の皆さんが約150cmの高さに育てたものです。事前に申し込んだ100人はこの日、「大事に育てます」と笑顔で受け取っていました。

市では、市制5周年にあたる平成29年3月に、市で2回目となる全国椿サミットを誘致する予定です。



オススメの本

子ども向け



『のりものつみき』
よねづ ゆうすけ／作
講談社
四角や丸のつみきがいっぱいつまった箱。これで何を作ろうか。穴あきページをめくると、いろんな乗りものが出来上がっているユニークなしかけ絵本。

大人向け



『こんにちは、にほんご! 英中韓訳付き』
てくてく日本語教師会／著
ジャパンタイムズ
日本に来て間もない人が、安心して暮らすために、ぜひ知っておきたい日本語を紹介する。街角や、役所、学校などで、すぐ使える表現がいっぱい。イラストも豊富でわかりやすい。

● 今月のおはなし会

とき：1月12、26日(土)
午前11時から
場所：児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。誰でも自由に参加できます。

● 今月の展示図書

テーマ『夢』
※展示期間中は貸出できませんので、予約をお願いします。

図書館お役立ち情報：ふろく抽選会をします！1月5日から22日まで、館内に投票箱を設置します。利用者カードをお持ちください。

Topics

東京と野々市市をつなぐ会、華やかに



関東在住の市出身や市にゆかりのある人たちと交流を深め市の応援団を増やそうと、12月8日(土)都内のホテルで65人が参加し、交流会が開かれました。

会では、粟市長と北村市議会議長があいさつし、作曲家の三國浩平さんが、昨年11月の市制施行記念式典のオープニングで披露した「序曲カメリア」の楽譜を寄贈しました。また、会場にはヤーコンやキウイフルーツ、市商工会女性部による草木染めスカーフなど市の特産品も並び、参加者はふるさとを目で見て、口で味わって楽しんでいました。



広報特別番組 米林宏昌監督と語るふるさと野々市の「あの日あのとき」

交流会に先立ち、粟市長とスタジオジブリ映画「借りぐらしのアリエッティ」の米林宏昌監督の対談が収録されました。昨年4月～今年1月に広報ののいちで連載していたイラストエッセイ「あの日あのとき」を元に、なつかしいふるさと風景を語り合いました。

■金沢ケーブルテレビネット デジタルハイビジョン009ch■

【放送日】1月1日19:00～、2日12:00～、3日10:00～

4日 8:30～、5日19:00～ (30分番組)



「地域で育つ子」

押野児童館

「近くに児童館があって良かった」「子どもが自由に遊べる場所があるっていいね」市外からの転入者が多い地区の押野児童館では、新しい人との出会いが多くあります。0歳から18歳までを対象としている児童館では、未就園児親子、小学生とさまざまな年代が遊びに来ます。小さい子を持つお母さんの中には「転勤してきたから知り合いがない」「パパは仕事で遅い」と一人で初めての子育てに戸惑うような言葉も聞かれます。でも、同年代の子どもを持つお母さん達の輪はすぐに広がり、育児の困った事を話したり、「歩けるようになったよ」と一緒に成長を喜びあう姿も見られます。

初めて遊びに来た子も「ま～ぜて」と言葉の橋渡しを添えるとすぐに遊びの輪に入っていきます。子どもの持つ力、遊びの持つ力を改めて感じる時です。遊びの輪は年代を超え、小さい子と小学生が遊ぶ機会もあります。「いないいないばあ」と一生懸命にあやしたり、「アプアプ」と話す赤ちゃんのお母さん

かがやくひとみ



に「なんてしゃべっとるん？」と聞いたり、反対にお母さんに絵本を読んでもらう小学生もいます。児童館で顔見知りになった親子と小学生が館外で合った時は「こんにちは。この間児童館で遊んだね」とあいさつを交わす事もあるようです。子どもを育て、また年上の子から遊んでもらい、大きくなって遊びの先輩となる。育て、育てられる子ども達とお母さんの姿を、地域の中で大切に育んでいける児童館でありたいと願っています。「みんな～！いっしょにあ～そぼう！」

野々市検定

～新しい発見があるかも!?～

正解は18ページで

広報ののいちをよく読めば、答えが載っているかも!

【第1問】お正月料理としてもよく食べられているかぶら寿司。塩漬けたカブで、ある魚の切り身を挟み込み麴で漬けたものですが、ある魚とは一般的に次のうちどれ?
A.サケ B.サバ C.ブリ D.イワシ

【第2問】市制1周年を記念して発売したナチュラルミネラルウォーター「野々市では、飲むのも、ゴハン炊くのも、決まってこの水です」。市役所での販売価格は?
A.100円 B.120円 C.150円 D.180円

【第3問】市出身の米林宏昌さんが監督を務めたアニメ映画「借りぐらしのアリエッティ」。主人公はどんな少女?
A.魚 B.ネコ好き C.小人 D.受験生

わたしの夢



水泳選手になりたい

谷本 真子さん
富陽小学校4年

ぼくの夢



プロ野球選手になりたい

水越 廉くん
富陽小学校3年

JR 野々市駅まで徒歩 10 分

つばきの郷住宅

＜入居資格＞
月収 158,000 円以上の世帯のうち
(上記の月収を超える見込みの方を含みます)
・18 歳未満のお子様のいる世帯
・申込者が 60 歳以上の夫婦の世帯

入居者募集中

建築住宅課 (227-6087) まで

IQトレーニング 育脳
そろばんアカデミー

新設!!
幼児コース
年中・年長 少人数クラス
野々市市野代1丁目20
076-246-1141

月・水曜日 PM2:00～PM3:00
(先着5名のみ)
週2コース 6,000→3,500円
週1コース 4,000→2,500円
ホームページはこちら
そろばんアカデミー 検索

バナジウムの恵み
富士湧水
Iwatani

富士山麓地下200mから天然水を宅配でお届け。
▼詳しくは ▼お問い合わせは イワタニ北陸
0120-61-2455
野々市市下林4-567

『もしも』の時の安心と信頼

会員募集 中
フューネラル倶楽部
JAのいちコスモスの会

JA指定ホール 天祥閣
フューネラルホール
野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

フリーダイヤル
0120-800-448
URL http://www.tensyokaku.co.jp

入院に強い保障 入院保障2型

月掛金 2,000円
入院日額 10,000円
(18歳～60歳の保障額)

お問い合わせと資料のご請求は

0120-63-5011

共済取扱団体/石川県認可

石川県民共済生活協同組合

〒920-0901 金沢市修三町2-1-10 真和ビル3F
●ホームページからはこちら 石川県民共済 検索

JR野々市駅南口
新しい街。

野々市 つばきの郷 宅地(保留地)分譲中!

○坪単価 19.6万円～○販売価格 1,100万円～
野々市市北西部土地区画整理組合
石川県野々市市三日町104-1 TEL. 076-246-3301
URL http://www.dimp.net/tsubakinosato/

広告欄

子 の 名	親 の 名	住 所
米田 隆	佑能子大	若松町
堀江 八緒	典子範	新庄6
高橋 采夕	友子博	新庄1
北村 颯太	玲義和	三納2
井川 瑛太	恵理奈	本町6
中口 ちなみ	健美太	押越1
高納 稜斗	貴裕純	押越1
木坂 峻士	佑香也	本町6
金津 采良	達加洋	徳用町
梅崎 真央	将子一	栗田6
村上 愛佳	聡み	菅原町
地崎 忠	研吾	押越1
隆弘	三和	押越1

村内 謙心	江島 拓海	尾崎 泰雅	池田 心春	斎藤 麻稀	村本 悠真	山岸 昂誠	小川 慶	山口 結衣	林谷 圭祐	山田 憲佑	北野 一愛	吉川 桃加
聖子哉	淳子一	慶友紀	美雅也	栄佑花	久宏彰	佳世一	友克紀	美舞	篤史	容子一	雅信也	秀貴啓
本町4	横宮町	住吉町	栗田6	菅原町	新庄6	本町1	堀内5	本町6	矢作1	二日市町	稲荷2	二日市町

長野 銀 <small>ぎん</small> 之 <small>の</small> 介 <small>けい</small>	谷口 柚 <small>ゆ</small> 花 <small>か</small>	藤田 凜 <small>りん</small> 花 <small>か</small>	山本 暁 <small>あきと</small> 都 <small>と</small>	加茂野 舜 <small>しゅん</small>	越田 結 <small>ゆ</small> 菜 <small>な</small>	柴田 歩 <small>あゆ</small> 実 <small>み</small>	中谷 莉 <small>まほ</small> 歩 <small>ほ</small>	長谷川 弥 <small>やえ</small> 衣 <small>え</small>	西川 一 <small>いち</small> 花 <small>か</small>	村井 里 <small>り</small> 咲 <small>さ</small>	谷 由 <small>ゆ</small> 希 <small>き</small> 乃 <small>の</small>	田村 泰 <small>たい</small> 雅 <small>が</small>	鈴木 貴 <small>き</small> 太 <small>た</small>							
由仲紀	靖美	久美子	英樹	葉子雅	真梨子	俊行	見和磨	有仁紀	成美揮	寿弥子	祐弥	早苗	和志	安希子	直之	美紀	一博	早季	雅史	幸子
御経塚2	新庄6	御経塚1	末松2	三納3	御経塚3	稲荷3	押野5	郷町	上林4	下林4	太平寺2	本町1	栗田3							

池田恭子	神座博	山崎隼人	山口満理	倉山友貴	柴藤風太	齊村絢子	中本博行	橋下博紀	眞川紀美	石坪勝彦	坪川美絵	小西泰史	山下宏美	山田麻美	吉村茂	本間宏美	中谷直樹	北川千明	辻川淳己	江藤真子	中藪陽平	木村隆史	三宅隆史	瀬戸昭香	馬場昭夫
金沢市6	本町6	小松市池	長池	金沢市	白山市	富山県	能美市	稲荷2	稲荷2	押野1	押野1	金沢市3	新庄3	二日市町	二日市町	上林4	上林4	内灘町	御経塚1	白山市	押野1	七尾市	宝達志水町	能美市	金沢市
本町6	本町6	長池	池	栗田2	上林4	上林4	稲荷2	稲荷2	押野1	押野1	新庄3	新庄3	二日市町	二日市町	上林4	上林4	御経塚1	御経塚1	押野1	押野1	栗田3	上林4	上林4	上林4	

木村	所田	太田	田中	嶋田	田中	狩野	小野	道下	山本	鈴木	木田	谷口	池田	三浦	坂本
敏夫	周一	静江	満男	喜久	久進	悟	てる美	雪江	外子	洋子	良治	隆幸	博	喜美	裕見子
柳町	横宮町	本町1	二日市町	本町4	新庄1	下林4	新庄5	本町1	本町1	押野4	本町2	住吉町	三納3	押野5	藤平田2
87歳	73歳	83歳	79歳	83歳	91歳	78歳	59歳	37歳	87歳	66歳	84歳	70歳	55歳	92歳	60歳

天谷	下道	木戸
哲子	佑旭	千智
押野3	福井県	野代3
押野3		野代3

氏名

住所

年齢

おくやみ

戸籍の窓

H24.11.16～H24.12.14受付分
個人情報保護のため本人・ご家族の希望があったものを掲載しています

・・・・・・・・・・・・・・・・

■ 11 月末現在の人口

()は前月比

人 口 49,537人 (+115)

男 25,211人 (+46)

女 24,326人 (+69)

世帯数 21,469世帯 (+45)

■ 12 月中の人の動き

転 入 257人

転 出 185人

出 生 65人

死 亡 26人

※住民基本台帳に記載されている数字です

寺田 翔一	好彦	実彦	本町6
-------	----	----	-----

氏 名	前住所	住所
寺田 翔一	好彦	実彦
	本町6	

松崎 井田	えり	匡	新庄6
-------	----	---	-----

地域を大事にする子どもに

各町内会の子ども会を取りまとめる市子ども会育成連絡協議会。会が主催する子ども壁新聞コンクール(P6～9に市長賞の作品を紹介)に事前講習の指導員と審査員として参加している岡田實さんを紹介します。

Ichichi おし市民


市内で活躍する人をご紹介します。



おかだ みのる
岡田 實さん
(市子ども会育成連絡協議会副会長、堀内)

【今月の表紙】

今月は野々市の冬の風物詩・かぶら寿司。年末年始で大忙しというぶった農産(上林)の製造現場にお邪魔してきました。麴の艶がキラキラと輝いて、まるで新雪のよう。その上にちらされるニンジンが色鮮やかで、とても美しかったです。「早くおいしくなあれ!」と心待ちにしながら撮影しました。



二日市地内でイシバチ遺跡の現場説明会取材しました。あいくの天候でしたが、多くの人の参加があり、関心の高さを感じました。文化財担当者から遺構・遺物などについての丁寧な説明がありましたが、素人の自分にとって、どれだけ貴重なものなのか実感出来ませんでした。ただ、堅穴住居や布堀建物など当時の生活を実証するものだけに、今後に期待したいです。

(N・H)

昨年、たぐさんの人に助けられて広報紙を12回発行することができました。取材させてもらった人や写真を撮らせてもらった人など、見えるところで協力いただくと、もちろん、見えないところでも毎月誰かに助力いただきました。

今月号でも、本日に忙しいなか、ぶった農産にすぐ撮影日の調整をしていただきました。P2、4の見出しは、書道が得意な同期Mが書いてくれました。今年も助けられながら皆さんと一緒に広報ののいちを作っていきます。(S・M)

テレビ広報

デジタルハイビジョン009ch

のいちふれあい通信

8:00～ 8:30

18:00～18:30

金沢ケーブルテレビネット

ラジオ広報

FM放送 76.3MHz

ホームタウン野々市

月～金/ 6:30～ 7:00

11:15～11:55

16:00～17:00

えふえむ・エヌ・ワン

音訳グループ Camellia ガミーリア

声で聴く「広報ののいち」 問い合わせ 橋野 千恵子 (☎248-2521)

音訳グループ「カミーリア」が、毎月広報ののいちを録音したテープを作っています。また、地域ポータルサイト「ののいちタウン情報局」でも、聞くことができます。目の見えない人だけでなく、活字が読みにくくなったという人もご利用ください。

野々市市といえば、若い人の転出入が多いイメージ。「だからこそ、地域をまとめようという気持ちを持つ人が多かった」と岡田さんは語ります。そんな先人たちのおかげで、市は子ども会の組織率がほぼ100%で全国的にも活動が盛んなんだそうです。

インターネット時代だからこそ「壁新聞」

約30年前、子ども会の行事はどこも盛んで、その活動をお互いに発表し合おうということで壁新聞のコンクールを始めました。今はインターネットで何でも調べられるので、まとめ学習も一人で全部やれてしまう時代。だからこそ、みんなが集まって考えを話し合い、手作業でまとめあげる「壁新聞」に意味があります。子どもたちが地域のことや世間の動きに目を向ける良い機会にもなっています。

野々市のために頑張れる大人に育ってほしい

小学校の教員時代から、子ども会に携わるようになって30年以上。最初の頃に世話した子どもたちが立派に成長して親になっている姿をうれしく思います。子どもたちには地域を大事にし、将来市外に出たとしても「野々市のために外で頑張ってるんや」と思ってくれる大人になってほしいですね。

野々市検定 (問題は16ページ)

【第1問】 C. プリ 塩漬けにしたプリをカブで挟み、ニンジンやコンブと漬けてむのが一般的。プリの水揚げが最盛期となる冬が最も多く作られる。

【第2問】 A. 100円 ワンコインで買える。市役所企業管理課の窓口の他、市内スーパーでも順次、発売予定。

【第3問】 C. 小人 人間の生活品を借りながら密かに暮らしている床下に住む小人の少女と、人間の少年の物語。

編集後記

二日市地内でイシバチ遺跡の現場説明会取材しました。あいくの天候でしたが、多くの人の参加があり、関心の高さを感じました。文化財担当者から遺構・遺物などについての丁寧な説明がありましたが、素人の自分にとって、どれだけ貴重なものなのか実感出来ませんでした。ただ、堅穴住居や布堀建物など当時の生活を実証するものだけに、今後に期待したいです。

(N・H)

昨年、たぐさんの人に助けられて広報紙を12回発行することができました。取材させてもらった人や写真を撮らせてもらった人など、見えるところで協力いただくと、もちろん、見えないところでも毎月誰かに助力いただきました。

今月号でも、本日に忙しいなか、ぶった農産にすぐ撮影日の調整をしていただきました。P2、4の見出しは、書道が得意な同期Mが書いてくれました。今年も助けられながら皆さんと一緒に広報ののいちを作っていきます。(S・M)



コミュニティバス「のっティ」に乗って、ぶらり市内探訪。



市浄水場 5号水源井戸

市には2つの浄水場があります。11月から販売している「野々市では、飲むのも、ゴハン炊くのも、決まってこの水です。」は、東部浄水場（高橋町）の5号水源からくみ上げた水。（バス停「工大前駅」から徒歩4分）



工大前駅 (中央ルート②)

市制施行1周年を記念して、市内の深井戸から汲み上げたナチュラルミネラルウォーターが発売されました。市ではなくみ上げた地下水を、南部浄水場（新庄）と東部浄水場（高橋町）で衛生上の処置を行って、水道水としてそれぞれの家庭に送っています（南部浄水場では、白山市にある県浄水場の水と混ぜています）。地下水は白山の伏流水が手取川扇状地から湧き出したもので、まさに「白山が育み森が磨いた水」なんだとか。野々市の

水がおいしいのも納得。ところで、販売されているミネラルウォーターはどの水なのでしょうか。企業管理課の永島さんに案内してもらいました。「市の水道水の源となる井戸は10カ所あり、井戸ごとに若干水質が違ってきます。この5号水源井戸は、おいしい野々市の水の中でも、特に水質が良くておいしいんですよ。地下60～130mからくみ上げた水を扇が丘や押野といった東部地区に配水しています。」

案内人

永島 佑紀さん



野々市市の魅力を1本に凝縮したのが、このミネラルウォーターなんです。発売以来、皆さんにはまろやかでおいしい水と好評です。市役所の企業管理課の窓口で販売しています。

問 ☎ 227-6102